

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-0383 2023/05/11 (事故発生地) 福岡県	ACアダプター（LED照明器具用） 使用期間：約1か月	使用中のLED照明器具用のACアダプター付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品の確認できた電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、全ての電気部品を確認できず、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2023/06/08)
2022-1883 2022/10/12 (事故発生地) 神奈川県	ACアダプター（インターホン用） PS-24N アイホン（株） 使用期間：約30年	インターホン用のACアダプターから異臭が発生した。	長期使用（約30年）により、電圧制御用の電解コンデンサーが経年劣化し過電流が生じて異常発熱が生じた可能性が考えられるが、事故品を確認できなかったため、調査できなかった。	製造事業者は、2008（平成20）年6月10日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検、交換を実施している。	製造事業者 (受付:2022/11/28)
2023-0416 2023/05/17 (事故発生地) 神奈川県	ACアダプター（ノートパソコン用） G71C0009S210（dynabook T350/56BB用） （株）東芝（現 Dynabook（株）） 使用期間：不明	ノートパソコンのACアダプター付近から火が出て、周辺を焼損した。	ACアダプターのDCプラグ樹脂において、難燃剤に使用されていた赤リンの耐水性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間が短絡して異常発熱が生じ、焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年6月22日付けでホームページに社告を掲載するとともに、同月25日付け新聞に社告を掲載し、対象のACアダプターについて無償で交換を行っている。	輸入事業者 (受付:2023/06/14)
2023-0528 2023/06/11 (事故発生地) 大阪府	ACアダプター（ノートパソコン用） G71C0009S210（dynabook T451/35DWJ用） （株）東芝（現 Dynabook（株）） 使用期間：不明	ノートパソコン用ACアダプターのDCプラグ付近から火が出て、溶融した。	ACアダプターのDCプラグ樹脂において、難燃剤に使用されていた赤リンの耐水性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間が短絡して異常発熱が生じ、焼損したものと推定される。	輸入事業者は、既製品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、輸入事業者は、2018（平成30）年6月22日付けでホームページに社告を掲載するとともに、同月25日付け新聞に社告を掲載し、対象のACアダプターについて無償で交換を行っているが、事故品は対象外であった。	輸入事業者 (受付:2023/07/03)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-3008 2022/02/16 (事故発生地) 東京都	ACアダプター（電子ドラム用） 使用期間：約1年	電子ドラム用のACアダプターのプラグ部がアダプター本体から分離しており、戻そうと接触させたところ、火が出た。	プラグ刃を取り付けていた外郭樹脂と本体側外郭との接合部が破損して外れたため、被害者がこれらを合わせようとしたことにより、プラグ刃根元と電子部品間で短絡・スパークが生じたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	消費者センター (受付:2022/03/17)
2022-2177 2023/01/07 (事故発生地) 岐阜県	USB変換ケーブル 使用期間：約2年	加湿器を充電中、USB変換ケーブルとの接続部が焼損した。	USBコネクター（タイプC）に過度な外力が加わって曲がったことにより、コネクターピンのはんだ付け部にクラックが生じ、そのまま使用を継続したため、異常発熱が生じて焼損したものと推定される。	製造事業者等は不明であった。	消防機関 (受付:2023/01/16)
2023-0695 2023/03/18 (事故発生地) 秋田県	イヤホン（コードレス式、リチウムイオンバッテリー内蔵） HS-OTLFR-GY クリエイティブメディア（株） 使用期間：約1か月	ネット通販で購入したイヤホンの充電ケーブル付近から発煙して、指に火傷を負った。	事故品と同梱された専用の充電ケーブルに過電流保護素子を取り付けられていなかったため、マグネット式本体接続部の電極が金属に接触したことにより、電極間で短絡が生じて異常発熱し、発煙したものと推定される。	輸入事業者は、2023年5月12日付けでホームページに告知を掲載するとともに、ネット通販による購入者へ電子メールで連絡し、無償でUSB変換ケーブルの交換を実施している。 なお、今後の製造分については、USB変換ケーブルの検品を行うこととした。	輸入事業者 (受付:2023/08/02)
2023-0825 2023/08/10 (事故発生地) 大分県	インターホン VL-MV18K パナソニックシステムネットワークス（株） （現、パナソニックエンターテインメント&コミュニケーション（株）） 使用期間：不明	インターホンの基板が焦げていた。	基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤（保護被膜の施されていない赤リン）が使用されていたため、温度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者 (受付:2023/08/29)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-0826 2023/07/15 (事故発生地) 埼玉県	インターホン VL-MV25X パナソニックシステムネットワークス（株） （現 パナソニックエンターテインメント&コミュニケーション（株）） 使用期間：不明	インターホンから異音が生じて発煙した。	基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤（保護被膜の施されていない赤リン）が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者 (受付:2023/08/29)
2023-0866 2023/08/15 (事故発生地) 群馬県	インターホン VL-MV25K パナソニックシステムネットワークス（株） （現 パナソニックエンターテインメント&コミュニケーション（株）） 使用期間：不明	インターホンから発煙した。	基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤（保護被膜の施されていない赤リン）が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者 (受付:2023/09/05)
2023-0907 2023/08/15 (事故発生地) 愛知県	インターホン VL-MV20X パナソニックシステムネットワークス（株） （現 パナソニックエンターテインメント&コミュニケーション（株）） 使用期間：不明	インターホンから異音が生じた。	基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤（保護被膜の施されていない赤リン）が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者 (受付:2023/09/08)
2023-1014 2023/09/14 (事故発生地) 滋賀県	インターホン VL-MV25K パナソニックシステムネットワークス（株） （現 パナソニックエンターテインメント&コミュニケーション（株）） 使用期間：不明	インターホンから発煙した。	基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤（保護被膜の施されていない赤リン）が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者 (受付:2023/09/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1046 2023/07/22 (事故発生地) 東京都	インターホン VL-MV18K パナソニックシステムネットワークス(株) (現 パナソニックエンターテインメント&コミュニケーション(株)) 使用期間：不 明	インターホンから発煙した。 (製品破損)	基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者 (受付:2023/10/04)
2023-1136 2023/09/17 (事故発生地) 大分県	インターホン VL-MV18K パナソニックシステムネットワークス(株) (現 パナソニックエンターテインメント&コミュニケーション(株)) 使用期間：不 明	インターホンから異音が生じて発煙した。 (製品破損)	基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。	輸入事業者 (受付:2023/10/24)
2023-0804 2023/07/24 (事故発生地) 愛知県	ウェアラブル端末(リストバンド型、充電式) 使用期間：約2年8か月	ネット通販で購入したウェアラブル端末を装着していたところ、火が出て、火傷を負った。 (軽傷)	リチウムイオン電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、電池セルの焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	都道府県 (受付:2023/08/24)
2023-0655 2023/06/27 (事故発生地) 大阪府	エアコン SRK40SF2 三菱重工業(株)(現 三菱重工サーマルシステムズ(株)) 使用期間：約19年	使用中のエアコン付近から出火し、周辺を汚損した。 (拡大被害)	ファンモーターのコネクター部で異常発熱し、焼損したものと推定されるが、コネクター部の焼損が著しく、異常発熱した原因の特定はできなかった。 (G3)	輸入事業者は、2018(平成30)年1月11日付けでホームページに社告を掲載し、対象製品について無償で点検、改修を実施している。また、同年5月30日より対象範囲を追加している。	輸入事業者 (受付:2023/07/25)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-0403 2023/05/19 (事故発生地) 奈良県	エアコン室外機 使用期間：不 明	エアコン室外機の取り外し作業中、 破裂して、軽傷を負った。	取り外し業者の作業ミスにより、圧縮機内に 空気が入り込み、圧縮機内部が異常高温・ 高圧状態となり、破裂したものと推定され る。 なお、据付工事説明書には、「空気などを 吸引すると、破裂などの原因になる。」旨、 記載されていた。	製造事業者は、取り外し業者の作業ミス とみられる事故であるため、措置はとらな かった。 なお、N I T E では、事故防止のための プレスリリースやホームページで同様の事 故事例を紹介し、注意喚起を行っている。 また、(一社)日本冷凍空調工業会では、 工事業者に対して据付説明書を遵守する旨 のチラシを配布している。	消防機関 (受付:2023/06/12)
2023-0543 2023/05/29 (事故発生地) 埼玉県	エアコン室外機 使用期間：約14年	エアコン室外機の取り外し作業中、 破裂して周辺を焼損し、手に打撲を 負った。	取り外し業者の作業ミスにより、圧縮機内に 空気が入り込み、圧縮機内部が異常高温・ 高圧状態となり、破裂したものと推定され る。 なお、据付説明書には、「空気などが混入 すると、破裂などの原因になる。」旨、記載 されている。	製造事業者は、取り外し業者の作業ミス とみられる事故であるため、措置はとらな かった。 なお、N I T E では、事故防止のための プレスリリースやホームページで同様の事 故事例を紹介し、注意喚起を行っている。 また、(一社)日本冷凍空調工業会では、 工事業者に対して据付説明書を遵守する旨 のチラシを配布している。	製造事業者 (受付:2023/07/05)
2023-0529 2023/06/01 (事故発生地) 愛知県	エアコン室外機 使用期間：約28年	エアコン室外機付近から出火し、周 辺を焼損した。	事故品の確認できた電気部品に出火の痕跡 は認められなかったが、全ての電気部品を確 認できなかったことから、原因の特定はでき なかった。	製造事業者等が倒産しているため、措置 はとれなかった。	消防機関 (受付:2023/07/03)
2023-0322 2023/04/19 (事故発生地) 北海道	ノートパソコン 使用期間：不 明	使用中のノートパソコンから発煙し た。	リチウムイオン電池セルが異常発熱して焼 損したものと考えられるが、電池セルの焼損 が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、 原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2023/05/29)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-0127 2023/04/05 (事故発生地) 大阪府	ノートパソコン dynabook G83/HS Dynabook (株) 使用期間：不明	使用中のノートパソコン付近から異音がし、発煙した。	リチウムイオン電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2023/04/20)
2021-2995 2021/12/17 (事故発生地) 福岡県	ヘアドライヤー 使用期間：約1年8か月	ヘアドライヤーを使用中、電源コード接続部が脱落して洗面台の金属部に接触し、火花が出た。	事故品は、使用の過程で電源コード接続部が過大な荷重を受けたことで接続部が破断し、電源コードが脱落したものと推定されるが、詳細な使用状況が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2022/03/14)
2022-2470 2022/11/06 (事故発生地) 広島県	ヘアドライヤー PRO-850 不明 使用期間：不明	ヘアドライヤー付近から出火し、周辺を焼損した。	ヒーター一部で異常発熱が生じて焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、全ての電気部品が確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2023/02/22)
2023-0822 2023/08/16 (事故発生地) 静岡県	ポータブル電源（リチウムイオンバッテリー） 使用期間：約3年1か月	ネット通販で購入したポータブル電源を使用中、ポータブル電源から発煙して出火し、周辺を焼損した。	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2023/08/28)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日
2023-0390 2023/05/02 (事故発生地) 大阪府	ポータブル電源（リチウムイオンバッテリー） SYD-N008 不明 使用期間：約2年6か月	ネット通販で購入したポータブル電源を充電中、ポータブル電源付近から異臭がして出火し、周辺を焼損した。	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	ネット通販で海外事業者から購入（個人輸入）したものであり、輸入事業者が存在していないため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、2021年2月25日付けのプレスリリースにより、インターネットで製品を購入する際の注意点を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2023/06/09)
2023-0962 2023/09/04 (事故発生地) 北海道	ポータブル電源（リチウムイオンバッテリー） 不明 不明 使用期間：約2年11か月	ネット通販で購入したポータブル電源を充電中、ポータブル電源付近から出火し、周辺を焼損した。	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	ネット通販で海外事業者から購入（個人輸入）したものであり、輸入事業者が存在していないため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、2021年2月25日付けのプレスリリースにより、インターネットで製品を購入する際の注意点を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2023/09/19)
2023-0579 2023/07/01 (事故発生地) 福岡県	モバイルバッテリー（リチウムイオン） 使用期間：約5年	充電中のモバイルバッテリー付近から出火し、周辺を焼損した。	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2023/07/12)
2023-0725 2023/07/26 (事故発生地) 愛知県	モバイルバッテリー（リチウムイオン） L-TYN-S-02 不明 使用期間：未使用	ネット通販で購入したモバイルバッテリーを初回充電中、モバイルバッテリー付近から出火し、周辺を焼損した。	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	ネット通販で海外事業者から購入（個人輸入）したものであり、輸入事業者が存在していないため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2023/08/08)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2021-2884 2022/02/04 (事故発生地) 埼玉県	モバイルバッテリー（リチウムポリマー） 使用期間：不明	鞆の中に入れていたモバイルバッテリー付近から火が出て、周辺を焼損した。 (拡大被害)	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2022/02/18)
2023-0906 2023/08/09 (事故発生地) 大阪府	モバイルバッテリー（リチウムポリマー） SP103 不明 使用期間：約5年6か月	ネット通販で購入したモバイルバッテリーから出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 (G3)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2023/09/08)
2023-0418 2023/06/03 (事故発生地) 静岡県	換気扇（床下用） 使用期間：不明	換気扇付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	製造事業者等が不明であった。	消防機関 (受付:2023/06/14)
2023-0803 2023/07/26 (事故発生地) 兵庫県	空気清浄機（加湿機能付） MCK65KK-W ダイキン工業（株） 使用期間：約13年8か月	使用中の空気清浄機から火が出た。 (製品破損)	導電性物質が付着した多量のほこりが集塵フィルターに堆積したため、電気集塵部からの放電により、焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているが、2014（平成26）年10月17日付けホームページ及び翌18日付け新聞に社告を掲載し、無償で点検・修理を行っている。また、2015（平成27）年5月15日付けホームページ及び翌16日付け新聞に対象範囲を追加する社告を掲載している。	輸入事業者 (受付:2023/08/24)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1032 2023/08/24 (事故発生地) 香川県	携帯型録音再生機 使用期間：約9年7か月	充電中の携帯型録音再生機が膨張し、変形した。	付属のバッテリーのリチウムイオン電池セルが異常発熱し、焼損したものと考えられるが、電池セルの焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、使用者へ長期使用している消耗品の交換を促す告知を行い、今後の事故発生状況を注視することとした。	輸入事業者 (受付:2023/10/02)
2021-2260 2021/04/11 (事故発生地) 千葉県	充電器（電動アシスト自転車用） 0275007923（558001用） トレック・ジャパン（株） 使用期間：約5か月	電動アシスト自転車用バッテリーを充電中、異音と異臭がし、周辺を焼損した。	電源回路の一次側で異常発熱が生じ、焼損したものと推定されるが、異常発熱した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、既製品に対する措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2021/11/05)
2023-0469 2023/03/24 (事故発生地) 宮城県	除湿機 QS-502 センタック（株） 使用期間：約1年9か月	通信販売で購入した除湿器を使用中、除湿機付近から異音が生じ、火が出た。	トランジスター（MOSFET）が短絡故障したため、過電流が流れて抵抗等が異常発熱し、焼損したものと推定されるが、短絡故障した原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、今後は、製造工程で基板及び電子部品に異常な応力がかからないよう再度点検することとした。	製造事業者 (受付:2023/06/22)
2022-1466 2022/08/15 (事故発生地) 京都府	照明器具（LED） 使用期間：約3年	使用中の照明器具から火が出て、周辺を焼損した。	電源コネクタ一部でトラッキング現象が生じて異常発熱したものと考えられるが、コネクタ一部の焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2022/09/05)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1068 2023/09/12 (事故発生地) 兵庫県	電気こんろ（ラジエントヒーター式） MDS-113RE (株) 萬品電機製作所（倒産） 使用期間：不 明	電気こんろ付近から出火し、周辺を焼損した。	誤作動によりヒーターに通電されたため、トッププレートに置かれた樹脂製まな板が過熱され、焼損したものと推定されるが、誤作動した原因の特定はできなかった。	製造事業者が倒産しているため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、2019年9月26日付けのプレスリリースにより、使用中止の注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2023/10/11)
2022-2547 2023/02/25 (事故発生地) 福岡県	電気ストーブ 不明 不明 使用期間：不 明	電気ストーブ付近から出火し、周辺を焼損した。	ヒーター出力（強・弱）切替え用のダイオード又は内部配線が異常発熱し、焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2023/03/08)
2022-2416 0000/00/00 (事故発生地) 千葉県	電気ストーブ（遠赤外線式） AEH-G406N（ブランド：日本エー・アイ・シー（株）） (株) 千石（日本エー・アイ・シー（株）「アラジン」ブランド） 使用期間：約2年4か月	電気ストーブの内部部品の一部が溶融していた。	ロータリー式電源スイッチに不具合品が混入したため、接点部で接触不良が生じ、通電時に異常発熱してスイッチの樹脂製ロータリー軸の一部が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、事故原因を不明とみているため、既販品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視することとした。	輸入事業者 (受付:2023/02/15)
2023-1120 2023/07/23 (事故発生地) 熊本県	電気マッサージ器（充電式） 使用期間：約1年4か月	ネット通販で購入した電気マッサージ器を充電中、電気マッサージ器付近から異音が生じ、火が出た。	リチウムイオン電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、電池セルの焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2023/10/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1069 2023/06/13 (事故発生地) 埼玉県	電気やかん KO173AJP (株) グループセブジャパン 使用期間：約3日8回	電気やかんを持ち上げたところ、底部が外れ、お湯がこぼれた。	事故品は、製造工程において底部保持のための固定部品が取り付けられていなかったため、使用時に底部が外れたものと推定される。	輸入事業者は、不具合品の出荷を防ぐため、2023年8月から製造工程における検査項目を追加した。	消費者センター (受付:2023/10/11)
2023-0762 2023/06/28 (事故発生地) 茨城県	電気圧力なべ 使用期間：約3年4か月	通信販売で購入した電気圧力なべを使用中、電源コード接続部付近から火が出て、周辺を焼損した。	事故品本体に電源コードの器具用差込みプラグを接続する際、差込みが不十分となり、接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2023/08/15)
2023-0880 2023/08/12 (事故発生地) 兵庫県	電気掃除機（充電式） 使用期間：未使用	店舗で展示中のハンディクリーナー付近から異音が生じて出火し、周辺を焼損した。	事故品に出力電圧の高い他社製ACアダプターを接続して充電したため、リチウムイオン電池セルの保護回路が故障し、過充電検知機能が働かず、電池セルが過充電状態となって異常発熱し、焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「必ず付属の専用USB充電ケーブルを使用する。」旨、記載されている。	輸入事業者は、消費者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2023/09/07)
2023-1085 0000/00/00 (事故発生地) 神奈川県	電気掃除機（充電式） 使用期間：約6か月	ネット通販で購入した掃除機の本体の一部が溶融した。	事故品に付属のバッテリーパックの制御基板上に異物が付着したため、トラッキング現象が生じて焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既製品に対する措置はとらなかった。 なお、今後の生産品については、基板の洗浄工程を改善することとした。	輸入事業者 (受付:2023/10/12)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日
2023-0868 2023/08/05 (事故発生地) 愛知県	電気毛布（敷毛布） 使用期間：不 明	電気毛布付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2023/09/05)
2023-0454 2023/06/09 (事故発生地) 大阪府	電気冷温水給湯器 Y0-07LW (株) ナック 使用期間：約2年8か月	ウォーターサーバーの熱湯を触つて、幼児が軽傷を負った。 (軽傷)	事故品の納入時に輸入事業者の配送担当者が温水コックカバーを確実に取り付けなかったことで、使用中に温水コックカバーが外れて温水コックレバーがむき出しになり、回転方向の衝撃が加わるなどして温水コックが緩み、緩んだコックの根本から漏れ出した温水に幼児が触れたものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、社内の各営業所へ当該事故情報を共有し、同機種を顧客宅へ設置する際には、温水コックカバーの取付状況の確認を徹底することとした。	輸入事業者 (受付:2023/06/21)
2023-0141 2023/03/26 (事故発生地) 東京都	電磁調理器（ビルトイン型） 使用期間：不 明	電磁調理器で調理中のフライパンから出火した。 (拡大被害)	炒め物調理中にその場を離れたため、油が過熱されて発火したものと推定される。 なお、本体及び取扱説明書には、「いため物など、少量の油を入れて調理するときは、そばを離れない。発火するおそれがある。」旨、記載されている。 (E2)	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、N I T Eでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	製造事業者 (受付:2023/04/25)
2023-0684 2023/07/21 (事故発生地) 岐阜県	電動工具（レンチ、充電式） 使用期間：約6か月	充電式インパクトレンチのスイッチを握ったところ、出火し、軽傷を負った。 (軽傷)	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2023/07/31)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2023-1050 2023/09/13 (事故発生地) 兵庫県	配線器具（延長コード） 4947879701460（1m 3口） （株）セリア 使用期間：不 明	延長コードをコンセントに差し込んだところ、マルチタップの根元が断線し、火花が出た。	プロテクター部の樹脂材料（塩化ビニル）の柔軟性が低いこと、及びプロテクター部の形状、肉厚の影響等により、プロテクター先端部に集中的に曲げ応力が加わり、断線・スパークが生じたものと推定される。	輸入事業者は、2015（平成27）年9月24日付けで新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、店頭告知を行い、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2023/10/06)
2023-0566 2023/06/21 (事故発生地) 岡山県	配線器具（延長コード） 使用期間：不 明	延長コードのマルチタップ付近から出火して住宅を全焼し、隣接する建物を類焼した。	事故品は焼損が著しく、全ての電気部品を確認できず、事故発生時の詳細な状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2023/07/10)
2023-0107 2023/03/16 (事故発生地) 東京都	揚水ポンプ 使用期間：不 明	井戸用ポンプ付近から発煙した。	電源コードを途中で切断し、別のプラグ付コードを手よりで接続したため、接続部で接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 なお、作業者は不明であった。	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2023/04/17)
2022-1504 2022/06/30 (事故発生地) 東京都	冷蔵庫 MR-CX37G 三菱電機（株） 使用期間：約23日	冷蔵庫の扉を開けたところ、扉が落下して、床を破損し、軽傷を負った。	事故品は、折損したねじの破面に脆性破壊にみられる粒界破面が認められたことから、脆化によりねじの強度が低下したことで冷蔵庫の扉を支持する丁番を固定するためのねじが折損し、冷蔵庫の扉が落下したものと推定される。	輸入事業者は、折損実績がなく脆化リスクの低い日本製のねじを2022年9月から導入した。また同月に締め付けトルクの指定値を変更するとともに、2022年11月から規格範囲を超える締め付けトルクが掛かったねじの再利用を禁止した。	輸入事業者 (受付:2022/09/12)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-0837 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスこんろ（都市ガス用） 使用期間：不 明	ガスこんろの内部配線の一部が焼損していた。 (製品破損)	事故品にガス漏れはなく、こんろバーナーのノズル部分に虫の巣が付着していたことから、こんろバーナーを使用した際に、混合管内のガスが虫の巣に妨げられて一次側空気口から逆流し、滞留した未燃ガスに点火スパークもしくはバーナーの火が引火して焼損したものと推定される。 (F1)	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	公益事業者 (受付:2023/08/30)
2023-0793 2023/08/03 (事故発生地) 兵庫県	ガスこんろ（都市ガス用、ピルトイン型） RBG-30A3 リンナイ（株） 使用期間：不 明	使用中のガスこんろ付近から火が出て、機器の一部が焼損した。 (製品破損)	事故品は、右側こんろの操作部付近を中心に焼損しており、右側こんろの器具栓のシール用Oリングからガス漏れが認められ、漏れたガスにバーナーの火が引火したものと推定されるが、Oリングの詳細調査が実施できず、原因の特定はできなかった。 (G3)	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2023/08/21)
2022-1558 2022/03/03 (事故発生地) 神奈川県	ガストーチ 使用期間：不 明	ネット通販で購入したガストーチを使用中、漏れたガスに引火し、焼損した。 (製品破損)	事故品にガス漏れは認められず、事故品には気化器が搭載されていなかったことから、被害者が事故品に接続していたカセットボンベを大きく傾けるなどし、事故品のノズル等から液体のまま燃料が噴出し、異常燃焼を起こした可能性が考えられるが、事故発生時の詳細な使用状況が不明であること、及び、製造事業者等が不明で取扱説明書の記載内容が確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページでガストーチによる事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2022/09/22)
2023-0548 2023/07/02 (事故発生地) 京都府	ガストーチ 不明 不明 使用期間：約2年	ガストーチを使用中、本体付近から出火して周辺を焼損し、手に火傷を負った。 (軽傷)	事故品は、火力調整つまみと連動したスピンドルに装着された2個のOリングの外径が器具栓の内径より小さく、Oリング部のシール性能が十分でなかったことから、使用時につまみ部分からガスが漏れ、点火時のスパークが引火したものと推定されるが、設計や品質管理に関する情報が入手できず、原因の特定はできなかった。 (G3)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページでガストーチによる事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2023/07/07)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-0746 2023/07/17 (事故発生地) 兵庫県	ガストーチ 不明 不明 使用期間：約2年	ネット通販で購入したガストーチを使用中、漏れたガスに引火して周辺を焼損し、手に火傷を負った。	事故品は、火力調整つまみと連動したスピンドルに装着された2個のOリングの外径が器具栓の内径より小さく、Oリング部のシール性能が十分でなかったことから、使用時につまみ部分からガスが漏れ、火口の炎が引火したものと推定されるが、設計や品質管理に関する情報が入手できず、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページでガストーチによる事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2023/08/10)
2023-0702 0000/00/00 (事故発生地) 神奈川県	ガスふろがま（都市ガス用、BF式） 使用期間：不明	ガスふろがまのケーシングが変形していた。	事故品にガス漏れ等の異常がなく、冠水痕跡があったことから、冠水による点火不良の状態でも事故品の点火操作を繰り返したことで、機器内に未燃ガスが滞留し、点火操作のスパークにより異常着火しケーシングが変形したものと考えられる。 なお、取扱説明書には、「点火しないときは5分以上待ってから点火操作する。」旨、記載されている。	製造事業者は、誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	公益事業者 (受付:2023/08/03)
2023-0744 2023/06/24 (事故発生地) 茨城県	ガスホース（都市ガス用） 使用期間：約8年	ガスこんろを使用中、ガス栓付近から出火して、ガスホース及び周辺を焼損した。	被害者が事故品が接続されていたガスこんろ付近を清掃した際に、誤って事故品を動かした等により、ガス栓側の接続が不完全な状態となり、接続部からガス栓の過流出安全機構が作動しない程度の微量の未燃ガスが漏洩し、ガスこんろの炎が漏れたガスに引火したものと推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2023/08/09)
2023-0701 2023/07/03 (事故発生地) 北海道	ガス給湯器（都市ガス用、FF式、暖房機能付） 使用期間：約9か月	ガス給湯器の点火操作を繰り返したところ、異常着火し、フロントカバーが変形した。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常はなく、事故品の給排気口が養生シート若しくは強風により閉塞され、一時的に給排気のバランスが崩れて着火し難い状況の中、被害者が繰り返し着火動作をしたことで機器内に未燃ガスが滞留し、着火時のスパークが引火して異常着火したと推定されるが、事故発生時の状況が不明のため、原因の特定はできなかった。 なお、事故品が設置されていた建物は外壁工事中であったが、事故品の給排気口が養生シートで覆われていたかは特定できなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2023/08/03)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-0496 2023/06/13 (事故発生地) 新潟県	ガス給湯器（都市ガス用、R F式） GS-204W 高木産業（株）（現 パーパス （株）） 使用期間：不 明	使用中のガス給湯器から異音がし、 煙が出た。	長期使用（製造後約21年）により、給湯 通路から水漏れが生じたため、ガス入口が腐 食し、腐食生成物の体積膨張によりガス入口 とガス電磁弁の接続部に亀裂が発生したこと でガスが漏洩し、滞留した未燃ガスに点火操 作の火花が引火して、異常着火したものと推 定される。	製造事業者は、業務機会に取扱説明書の 「点検のポイント お手入れのしかた」項 に記載された点検のポイント（機器及び配 管からの水漏れ、ガスの臭気など）を周知 し、安全啓発活動を推進することとした。	製造事業者 (受付:2023/06/27)
2023-0533 2023/00/00 (事故発生地) 埼玉県	ガス給湯器（都市ガス用、R F式） GQ-2023WA (株)ノーリツ 使用期間：約18年	ガス給湯器のフロントカバーが変形 していた。	長期使用（製造後約18年）により、給水 電磁弁から漏れた水が機器底部に溜まり、ガ ス通路が腐食してガス金具とガスメカの勘合 部で発生した腐食生成物の体積膨張により、 電磁弁が変形してシールできずにガスが漏 れ、滞留した未燃ガスに点火操作のスパーク が引火して異常着火し、フロントカバーが変 形したものと推定される。	製造事業者は、ホームページに「屋外設 置型ガス給湯器ご使用時の注意事項」と題 し、経年劣化が進んでいると想定される事 例、及び危惧される機器リストを掲載し て、長期使用製品について有料点検実施を 呼びかけている。	公益事業者 (受付:2023/07/04)
2023-0805 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、R F式） 使用期間：不 明	ガス給湯器のフロントカバーが変形 していた。	事故品にガス漏れ等の異常はなく、点火、 火移り性能及び燃焼状態にも異常がないこ とから、建物外壁工事の養生シート等により排 気口が閉塞されて、給排気が阻害され燃焼で きずに機器内に滞留した未燃ガスに点火動作 のスパークが引火して異常着火し、フロント カバーが変形した可能性が考えられるが、変 形はガス定期保安点検時に確認されており、 事故発生時期及び使用状況等が不明であるた め、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、製品に起因しない事故と みているため、措置はとらなかった。	公益事業者 (受付:2023/08/25)
2023-0700 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、R F式、暖房機能付） 使用期間：不 明	ガス給湯器のフロントカバーが変形 していた。	事故品にガス漏れ及び着火動作等の異常は なく、点火不良のエラー履歴が記録されてい たことから、排気口が養生シート等で閉塞さ れる等して給排気が阻害され、未燃ガスが機 器内に滞留し、異常着火し、フロントカバー が変形した可能性が考えられ、製品に起因し ない事故と推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故で あるため、措置はとらなかった。	販売事業者 (受付:2023/08/03)

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2023-0785 2023/07/09 (事故発生地) 神奈川県	ガス給湯器（都市ガス用、R F式、暖房機能付） AT4203ARSAW6QU-F（東京ガ スブランド： AT4203ARS2AW6QU） 松下電器産業（株）（現 パナ ソニック（株）くらしアプライ アンス社） 使用期間：約18年2か月	ガス給湯器を使用中、フロントカ バーが変形した。	給湯側燃焼用ファンの樹脂製羽根が破損 し、羽根が脱落すると燃焼室に滞留した未燃 ガスを置換できないため正常に火が着かない 状態であった。着火しない状態で点火操作を 繰り返した際に機器内部に滞留したガス量と ガス濃度等の条件がそろったときに点火火花 が飛んで異常燃焼を起こし事故に至ったもの と推定されるが、給湯用燃焼ファンの羽根が 破損に至る詳細は不明であり、原因の特定は できなかった。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法 による事故とみているため、措置はとらな かった。	販売事業者 (受付:2023/08/18)
2023-0979 2023/06/10 (事故発生地) 広島県	ガス栓（LPガス用） 使用期間：不 明	ガスこんろを点火したところ、ガス 栓付近から漏れたガスに引火した。	事故品は、2口のヒューズ付きガス栓で、 被害者の家族が不使用側のガス栓を誤って開 放したため、被せられていたゴムキャップの 隙間から過流出安全機構の作動流量以下の微 量なガスが漏れ、被害者が気付かずにガスこ んろを使用した際に、滞留した未燃ガスにガ スこんろの点火操作のスパークが引火したも のと推定される。	製造事業者等は不明であった。 なお、ガス事業者は、保安点検時に誤操 作防止の周知を行い、不使用ガス栓につい ては、要望に応じて1口ヒューズガス栓へ の取替え、ガス栓カバーの取り付けを行っ ている。	国の行政機関 (受付:2023/09/21)
2023-0656 2023/07/07 (事故発生地) 神奈川県	迅速継手（都市ガス用） 使用期間：不 明	ガスこんろを点火したところ、ガス 栓付近から火が出て、迅速継手の一部 を焼損した。	事故品にガス漏れ等の異常はなく、摺動環 が縮んだまま焦れていることから、ガス栓へ の接続が不完全な状態で使用されたと考えら れ、接続部からガスが漏れ、滞留した未燃ガ スにガスこんろの火が引火したものと推定さ れる。 なお、取扱説明書には、「本品とプラグの 接続はカチッと音がするまで差し込む。」 旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の不注意とみられ る事故であるため、措置はとらなかった。 なお、製造事業者はホームページ上に 「ガス栓とガス器具の接続」と題して、迅 速継手の正しい使い方を掲載し、2019 年3月より、不完全接続防止対策として、 正常な接続状態が目視確認出来る線（青 色）が表示される製品を販売している。	国の行政機関 (受付:2023/07/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2022-2259 2022/11/25 (事故発生地) 福岡県	いす（事務用、キャスター付） Z-TUR140（商品名：CLOVEアルペジオチェア） （株）ニッコー 使用期間：約4か月	いすを使用中、座受金具が破損した。	事故品は、座受金具の破断面に疲労破壊を示すストライエーションが認められたこと、及び、同等品でJIS S 1043の耐久性試験を実施したところ、事故品と同様に座受金具の破損が認められたことから、座受金具の設計強度が不足していたものと推定される。	輸入事業者は、同等品及び類似品について、2022年11月1日に販売を中止し、2023年5月に「商品安全上の確認のお願い」の旨を販売事業者のWEBサイトへ掲載し、大口ユーザーに対して書面及び電話で通知した。 なお、輸入事業者は、座受金具の強度を向上させるとともに、ボルトやねじの緩みも強度に影響するおそれがあるとして、取扱説明書に「ボルトやねじが緩んだまま使用しない」旨の表示を追加した改良品の販売を2023年5月26日から再開した。	輸入事業者 (受付:2023/01/30)
2023-0166 2022/04/22 (事故発生地) 不明	いす（事務用、キャスター付） Z-TUR140（商品名：CLOVEアルペジオチェア） （株）ニッコー 使用期間：約2年	いすを使用中、座受金具が破損した。	事故品は、座受金具の破断面に疲労破壊を示すストライエーションが認められたこと、及び、同等品でJIS S 1043の耐久性試験を実施したところ、事故品と同様に座受金具の破損が認められたことから、座受金具の設計強度が不足していたものと推定される。	輸入事業者は、同等品及び類似品について、2022年11月1日に販売を中止し、2023年5月に「商品安全上の確認のお願い」の旨を販売事業者のWEBサイトへ掲載し、大口ユーザーに対して書面及び電話で通知した。 なお、輸入事業者は、座受金具の強度を向上させるとともに、ボルトやねじの緩みも強度に影響するおそれがあるとして、取扱説明書に「ボルトやねじが緩んだまま使用しない」旨の表示を追加した改良品の販売を2023年5月26日から再開した。	輸入事業者 (受付:2023/04/28)
2023-0167 2022/08/22 (事故発生地) 愛知県	いす（事務用、キャスター付） Z-TUR140（商品名：CLOVEアルペジオチェア） （株）ニッコー 使用期間：約3年	いすを使用中、座受金具が破損した。	事故品は、座受金具の破断面に疲労破壊を示すストライエーションが認められたこと、及び、同等品でJIS S 1043の耐久性試験を実施したところ、事故品と同様に座受金具の破損が認められたことから、座受金具の設計強度が不足していたものと推定される。	輸入事業者は、同等品及び類似品について、2022年11月1日に販売を中止し、2023年5月に「商品安全上の確認のお願い」の旨を販売事業者のWEBサイトへ掲載し、大口ユーザーに対して書面及び電話で通知した。 なお、輸入事業者は、座受金具の強度を向上させるとともに、ボルトやねじの緩みも強度に影響するおそれがあるとして、取扱説明書に「ボルトやねじが緩んだまま使用しない」旨の表示を追加した改良品の販売を2023年5月26日から再開した。	輸入事業者 (受付:2023/04/28)
2023-0168 2022/11/08 (事故発生地) 不明	いす（事務用、キャスター付） Z-TUR140（商品名：CLOVEアルペジオチェア） （株）ニッコー 使用期間：約2年6か月	いすを使用中、座受金具が破損した。	事故品は、座受金具の破断面に疲労破壊を示すストライエーションが認められたこと、及び、同等品でJIS S 1043の耐久性試験を実施したところ、事故品と同様に座受金具の破損が認められたことから、座受金具の設計強度が不足していたものと推定される。	輸入事業者は、同等品及び類似品について、2022年11月1日に販売を中止し、2023年5月に「商品安全上の確認のお願い」の旨を販売事業者のWEBサイトへ掲載し、大口ユーザーに対して書面及び電話で通知した。 なお、輸入事業者は、座受金具の強度を向上させるとともに、ボルトやねじの緩みも強度に影響するおそれがあるとして、取扱説明書に「ボルトやねじが緩んだまま使用しない」旨の表示を追加した改良品の販売を2023年5月26日から再開した。	輸入事業者 (受付:2023/04/28)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-0742 2023/07/31 (事故発生地) 千葉県	はしご(アルミ製) 使用期間：不明	はしごを使用中、支柱が折れて転倒し、軽傷を負った。	事故品の支柱の硬さ及び肉厚に異常は認められないことから、事故発生以前に外的要因により支柱に過大な力がかかり、目視では確認できない亀裂が発生し、気づかずに使用し続けたことで亀裂が徐々に成長して支柱の強度が低下し、荷重に耐えきれなくなって破断したものと推定される。	製造事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2023/08/09)
2023-0203 2023/04/24 (事故発生地) 静岡県	はしご(アルミ製、伸縮式) 使用期間：不明	はしごを使用中、支柱が曲がって転倒した。	事故品は、支柱の寸法、厚み及び硬さに異常は認められず、同等品の踏ざんに荷重を加え続ける試験を実施したところ、踏ざんは変形したものの支柱は変形しなかったことから、製品に起因しない事故と推定される。	輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2023/05/10)
2023-0703 2023/06/25 (事故発生地) 北海道	はしご兼用脚立(アルミ製) 使用期間：約3年	はしご兼用脚立を脚立状態で使用中、転倒して軽傷を負った。	事故品の破損した支柱の肉厚及び硬さに異常が認められないことから、被害者が展示場で高所に展示されていた大きな絵画を下るために、2台の脚立を設置し、2人で絵画の左右をそれぞれ持ちながら脚立を降りていた際、バランスを崩して被害者が使用していた脚立が転倒し、転落した被害者の身体が事故品に接触し支柱が変形したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「身体の安定が得られないような荷物を持って、昇り降りしない」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2023/08/04)
2023-1098 2023/09/07 (事故発生地) 宮崎県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2023/10/16)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1099 2023/09/13 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SJ-75M3RK タカラスタンダード(株) 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2023/10/16)
2023-1100 2023/09/17 (事故発生地) 山梨県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2023/10/16)
2023-1101 2023/09/25 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード(株) 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材(ポリスチレン)の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤(フタル酸エステル)の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン(PP)にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2023/10/16)
2023-0836 2023/08/02 (事故発生地) 埼玉県	踏み台(アルミ製) 使用期間：不明	踏み台を使用中、脚部が折れて転倒し、打撲を負った。	事故品の破損した支柱の肉厚及び硬さに異常は認められず、被害者が虫を退治しようとモップを振りかぶるなどした反動でバランスが崩れて事故品が転倒し、落下した被害者の身体が接触し、支柱が変形したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「踏台から身体を乗り出さない」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2023/08/30)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-0368 2023/04/04 (事故発生地) 高知県	自転車 使用期間：約4年	自転車で走行中、ペダルが折れて転倒し、軽傷を負った。	事故品のペダル軸の硬度に異常は認められず、ペダルにがたつきが生じた状態で継続使用したことで破断に至った可能性が高いと推定されるが、詳細な使用状況が不明で、ペダルにがたつきが生じた要因等は特定できず、事故原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2023/06/06)
2023-0126 2023/02/02 (事故発生地) 千葉県	自転車（折り畳み式） TABIBITHO CATAPULT ハイパーホリック（同） 使用期間：約8か月	ネット通販で購入した自転車で走行中、フレームの折り畳み部分が破断して転倒し、顔面を負傷した。	事故品は、メインパイプと折り畳みヒンジの溶接工程において、母材の位置及び角度の調整が不十分であったため、母材同士に隙間が空いた状態で溶接されたことで強度が不足し、走行に伴う衝撃や振動等で亀裂が進展し、破断したものと推定される。	輸入事業者は、2023年2月13日付けでホームページに社告を掲載し、対象製品全数の製品回収を実施している。	消費者センター (受付:2023/04/20)
2022-2097 2022/05/20 (事故発生地) 東京都	自転車（電動アシスト車） PZ26LL ヤマハ発動機（株） 使用期間：不明	自転車で走行中、ハンドルがロックして転倒し、打撲を負った。	事故品は、ハンドルがロックされた状態で過大な力が加わると使用者に異常を知らせるためにハンドルロックのケースを意図的に破損させる設計であったが、ケースが破損すると内部のロックレバーの動きをガイドする溝が広がってロックレバーがカムから外れ、振動等でロックレバーが動いて意図せずロックが掛かる危険性に対して、技術的な保護対策が講じられていなかったため、ハンドルロックのケースが破損していた状態で走行した際に突然ハンドルがロックしたものと推定される。	製造事業者は、2019年6月24日付けでホームページ並びに2019年6月25日付けで新聞に社告を掲載するとともに、注意喚起のための配布や購入者にダイレクトメールの発送等を行い、無償点検・改修を行っている。	製造事業者 (受付:2023/01/05)
2022-2098 2020/01/17 (事故発生地) 神奈川県	自転車（電動アシスト車） PA26NXL ヤマハ発動機（株） 使用期間：約1年5か月	自転車で走行中、前輪のリムが破損して転倒し、軽傷を負った。	事故品は、車輪のリム（ステンレス製）の仕入先製造工場においてリムの材料及び溶接条件の変更が行われた際に、新たに選定された材料や溶接の温度条件に不備があったため、溶接時の熱影響が大きくなり、リムの溶接部に沿って粒界腐食（結晶粒界に沿って腐食が進行する現象）が進行してさびや割れが発生し、走行に支障が生じたものと推定される。	製造事業者は、ステンレス製リムの破損が原因で走行時にバランスを崩す事故が発生しているとして、2022年10月11日付けでホームページ及び新聞社告にてリコールを行い、対象リムの全数交換を実施している。	製造事業者 (受付:2023/01/05)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日
2022-2096 2022/04/01 (事故発生地) 東京都	自転車（電動アシスト車） 使用期間：約7年3か月	自転車で走行中、前輪ブレーキキャリパーが脱落して前輪に挟まって転倒し、軽傷を負った。	事故品は、前ブレーキの貫通ボルトの固定力が低下していた状態で使用されたため、貫通ボルトが疲労破壊し、脱落し前ブレーキが前輪に巻き込まれロックし、転倒したものと推定されるが、事故品が確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、2014年6月以降の生産から貫通軸のネジを太くする強度向上の対策を実施した。	製造事業者 (受付:2023/01/05)
		(軽傷)	(G1)		

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-0699 2023/07/27 (事故発生地) 石川県	バッテリーパック（リチウムイオン、デジタルカメラ用） 使用期間：約4年	ネット通販で購入したデジタルカメラ用バッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から発煙し、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパックの電池セルが異常発熱し、焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、N I T Eでは、プレスリリース等を通じて事故防止のための注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2023/08/03)
2023-0417 2023/05/02 (事故発生地) 長野県	バッテリーパック（リチウムイオン、ノートパソコン用） CP615411-01（FMVS54KD3R用） 富士通（株）（現 富士通クライアントコンピューティング（株）） 使用期間：不 明	ノートパソコンのバッテリーパック付近から異音がして火が出て、周辺を焼損した。	電池セルが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと考えられるが、電池セルの焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、当該製品は、2017（平成29）年12月13日付けでホームページに社告を掲載し、対象バッテリーパック（特定の期間に製造した電池セルを使用したもの）を追加して製品の回収及び無償交換を行っている。	製造事業者 (受付:2023/06/14)
2023-0827 2023/08/01 (事故発生地) 東京都	バッテリーパック（リチウムイオン、ルーター用） 使用期間：約4年7か月	ルーター用バッテリーパックから火が出た。	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、電池セルの焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、消費者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2023/08/29)
2023-0963 2023/09/02 (事故発生地) 兵庫県	バッテリーパック（リチウムイオン、掃除機用） DC60 20001 V6 2200 （有）すみとも商店（倒産） 使用期間：約3年3か月	ネット通販で購入した掃除機用バッテリーパック付近から出火した。	制御基板が異常発熱して焼損したものと推定されるが、基板の焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2021年8月16日付けで社告を実施していたが、倒産により同年10月19日付けで終了した。 なお、経済産業省は、2021年10月29日及び同年12月17日付けでホームページにニュースリリースを掲載し、対象製品の所有者に使用中止及び放電後の廃棄を呼びかけている。また、N I T Eでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2023/09/20)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1096 2023/06/16 (事故発生地) 神奈川県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY452B02（BE-ENMD036用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが破裂し、周辺を焼損した。	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2023/10/16)
2023-1122 2023/06/30 (事故発生地) 東京都	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） X83-20（PM27CL8用） ヤマハ発動機（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが破裂した。	バッテリーパック内部の湿気が電池セルのカシメ部から浸入し、劣化等により内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	製造事業者は、2021年1月26日付けホームページ及び翌27日付け新聞に社告を掲載し、対象のバッテリーパックについて無償で交換を行っている。	製造事業者 (受付:2023/10/20)
2023-1123 2023/07/00 (事故発生地) 大阪府	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） X83-20（PM26RL用） ヤマハ発動機（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパック付近から異音が生じ、変形した。	バッテリーパック内部の湿気が電池セルのカシメ部から浸入し、劣化等により内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	製造事業者は、2021年1月26日付けホームページ及び翌27日付け新聞に社告を掲載し、対象のバッテリーパックについて無償で交換を行っている。	製造事業者 (受付:2023/10/20)
2023-1097 2023/06/12 (事故発生地) 福岡県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY513B02B（BE-ELD63用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約7年6か月	電動アシスト自転車用のバッテリーパックから異音が生じ、発煙した。	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2023/10/16)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1117 2023/06/24 (事故発生地) 奈良県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY379B02（BE-END434用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約7年	電動アシスト自転車用のバッテリーパックから異音が生じて発煙し、壁が焦げた。	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2023/10/18)
2023-1198 2023/07/11 (事故発生地) 愛知県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY379B02（BE-END634用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが焦げていた。	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2023/11/08)
2023-0981 2023/07/14 (事故発生地) 愛知県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） A3640LIB ボッシュ（株） 使用期間：不明	自動車内に置いていたバッテリーパックから火が出た。	事故品は、水分の浸入に対する充放電制御基板の安全対策が不十分な改良前の製品であったことから、内部に浸入した水分により基板上でトラッキング現象が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 なお、事故品の電池セルの外装缶が著しく腐食していたことから、被害者が繰り返し水気の多い環境で使用していたと推定され、使用状況も事故に影響したと考えられる。取扱説明書には、「雨中で使用したり、湿った、または濡れた場所で使用しない。」旨、記載されている。	輸入事業者は、水濡れや高湿度環境下等で使用すると発火するおそれがあるとして、ホームページで注意喚起を行っている。 なお、当該製品は、2018年1月製造分より、充放電制御基板をコーティングする改良を行い、さらに、2019年4月製造分より、銅箔パターンの絶縁距離を広げる改良を実施している。	消防機関 (受付:2023/09/21)
2023-0456 2023/05/31 (事故発生地) 岡山県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） 使用期間：約3か月	ネットオークションで購入した電動工具用のバッテリーパックを充電中、バッテリーパックから出火し、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパックの電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2023/06/22)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2023-1020 2023/09/14 (事故発生地) 北海道	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） 使用期間：不明	ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパックの電池セルが異常発熱し、焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	ネット通販で海外事業者から購入（個人輸入）したものであり、輸入事業者が存在していないため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2023/09/27)
2023-0708 2023/07/23 (事故発生地) 岐阜県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） BL1860B（互換品） 不明 使用期間：約2か月	ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2023/08/04)
2023-0763 2023/06/23 (事故発生地) 和歌山県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動剪定機用） 使用期間：約10か月	通信販売で購入した電動剪定機用バッテリーパックから火が出て、周辺を焼損した。	バッテリーパックが異常発熱し、焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2023/08/15)
2023-0745 2023/08/03 (事故発生地) 北海道	バッテリーパック（リチウムポリマー、小型無人機用） 使用期間：約1年5か月	ネット通販で購入した小型無人機用バッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	ネット通販で海外事業者から購入（個人輸入）したものであり、輸入事業者が存在していないため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、2021年2月25日付けのプレスリリースにより、インターネットで製品を購入する際の注意点を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2023/08/09)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日
2022-2496 2023/01/05 (事故発生地) 神奈川県	簡易ガスライター（圧電式） 使用期間：約1か月	簡易ガスライターを車のドアのアー ムレストにあるポケットへ置いていた ところ、火が出て、周辺を焼損した。	事故の状況から、残火が発生して周囲に着 火した可能性が考えられるが、事故品内部に 残火の要因となったと推定される異物は確認 できず、詳細な使用状況等が不明であり、原 因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2023/03/01)
		(拡大被害)	(G1)		

製品区分： 07.保健衛生用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日
2023-1017 2021/08/29 (事故発生地) 不明	スポンジ（化粧用） 使用期間：不 明	化粧用スポンジを使用したところ、 顔に皮膚炎を発症した。 (軽傷)	被害者は、事故品から検出された物質による成分パッチテストの結果、加硫促進剤（1, 3-ジフェニルグアニジン）で陽性反応を示したことから、当該物質との接触により、アレルギー性接触性皮膚炎を発症したものと推定される。 (F2)	製造事業者は、被害者の感受性によるものとみられる事故であるため、措置はとらなかった。 (受付:2023/09/27)	医療機関
2023-1016 2023/02/00 (事故発生地) 茨城県	眼鏡（フレーム） 使用期間：約5か月	眼鏡を使用したところ、フレームの鼻パッドがあたる部分に皮膚炎を発症した。 (軽傷)	被害者は、事故品から検出された物質による成分パッチテストの結果、ニッケルで陽性反応を示したことから、鼻当てパッドのシリコンゴムに亀裂が生じた際に、汗などの影響により、鼻当てパッドを固定しているステンレス製の部品から溶出したニッケルが皮膚に接触し、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。 (F2)	輸入事業者は、被害者の感受性によるものとみられる事故であるため、既製品に対する措置はとらなかった。 なお、より安全性を高める対策として、フレームに使用する素材の変更を含めた仕様の見直しを検討することとした。 (受付:2023/09/27)	医療機関
2023-1037 2023/07/20 (事故発生地) 大阪府	洗剤（洗濯用） 使用期間：不 明	洗剤を誤飲して死亡した。 (死亡)	詳細な使用状況が不明であるが、認知症を患っている被害者が、洗濯機付近に置いてあった事故品を誤飲し、誤えん性肺炎を起こした可能性があるとして推定される。 なお、製品の本体表示には、「認知症の方の誤飲を防ぐため、置き場所に注意する。」旨、記載されている。 (F2)	製造事業者は、日本石鹼洗剤工業会及び自社のホームページにて誤飲防止に対する啓発活動を行っており、製品にも記載して注意を呼び掛けている。 (受付:2023/10/03)	製造事業者

製品区分： 08.レジャー用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日
2023-0905 2023/08/24 (事故発生地) 愛知県	電動キックスケーター EV08S 不明 使用期間：約14日	ネット通販で購入した電動キックスケーターから出火した。 (製品破損)	リチウムイオン電池セルが異常発熱し、焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 (G3)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2023/09/07)

製品区分： 10.繊維製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2023-1015 2020/12/00 (事故発生地) 沖縄県	衣類（ウエットスーツ） 使用期間：不 明	ウエットスーツを着用したところ、 接触部分に皮膚炎を発症した。 (軽傷)	事故品は確認できなかったが、被害者は、 生地の見本から検出された物質による成分 パッチテストの結果、光安定剤であるT i n u v i n 7 7 0で陽性反応を示したことから、 当該物質との接触により、アレルギー性 接触皮膚炎を発症したものと推定される。 (F 2)	製造事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。	医療機関 (受付:2023/09/27)
2023-1384 2019/00/00 (事故発生地) 沖縄県	衣類（ウエットスーツ） 使用期間：不 明	ウエットスーツを着用したところ、 接触部分に皮膚炎を発症した。 (軽傷)	事故品及び製品の詳細情報が入手できない ことから、調査できなかった。 (G 2)	製造事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。	医療機関 (受付:2023/12/14)